

## 専門学校に進学する**高校生の進学活動**

【2012年度 全国専門学校共同入学者調査】

- ・前年と比べ、「親や家族」「友人・知人・先輩」など身近な人からの口コミをもとにして、  
学校選びを行う割合が高まる
- ・進学活動でも男子は草食傾向！？ 活発に情報収集する女子高校生

社団法人大阪府専修学校各種学校連合会（大阪市都島区／会長 福田益和）は、新学期開始前後の3～5月に、「全国専門学校共同入学者調査」を実施いたしました。本調査は専門学校入学者による進学活動の実態把握と、専門学校教育の質の向上に役立てていただくことを目的としています。進路選択や職業教育についての調査研究を行っている株式会社応用社会心理学研究所の協力のもと、大阪府専修学校各種学校連合会が企画し、2009年度から実施しています。開始以来、参画校も年々増加し、今年度は全国71校で、**全国の専門学校入学者の約3.9%（※前年度入学者数より推計）にあたる10,170名の学生**に対して調査を行うことができました。専門学校の進学者を対象とする大規模調査としては他に例がなく、画期的な取り組みとして注目されています。

ここに調査結果の要旨をご報告いたします。よろしくお取り計らいのほどお願い申し上げます。

### 【今回のリリース内容 ～主な調査結果～】

#### ◆高校生の進学活動

##### 『進学活動時のメディア利用実態』について

- \* 専門学校に進学する高校生の進学活動、昨年より役割を増したのが「身近な人のことば」…………… P.2
- \* 学校選びは、7割がオープンキャンパスや説明会などの直接体験を重視…………… P.3
- \* 資料請求は、3割がPCを利用…………… P.3

##### 『男女別の進学活動の傾向の違い』について

- \* 男子に比べ活発な女子高生の進学活動…………… P.4

##### 『入試方式の利用状況』について

- \* 「推薦入試」の利用が増加、「AO入試」の利用は減少…………… P.5

##### 『高校生からみた専門学校のイメージ』について

- \* 不本意入学はわずか1～2%、専門学校入学者の大半が納得して入学…………… P.6
- \* 高校生からみた入学校のイメージは、“自分の将来に結びつくための環境が整った場所”…………… P.7

#### ◆参考：社会人、大学生など高校生以外の入学者の動向

##### 『専門学校入学者の動向』について

- \* 専門学校入学者の4人に1人が、高校生以外の「大学生」や「社会人」…………… P.8

※「全国専門学校共同入学者調査」では86項目について詳細な調査を行っており、  
本リリースでは、その中の一部を紹介しています。

## □調査概要

企画名： 専各連合会特別企画『2012「募集」戦略パッケージ 全国専門学校共同入学者調査』

企画： 社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会／株式会社 応用社会心理学研究所

調査期間： 2012年3月～5月

調査対象者：2012年度の全国の専門学校入学者 10,170名（うち有効回答者数9,727名）  
全国の専修学校／各種学校 71校

調査方法： 調査は無記名で実施し、各学校にて入学前もしくは入学直後の時期に、質問紙を郵送、あるいはオリエンテーション時などに配布・回収

調査内容： 設問項目数86項目

参画校全体データの抽出方法：

専門学校入学者全体の傾向を正確に把握できるように、以下の①～③のデータ処理を行った結果抽出された2,300名を分析対象にしています。

- ①各学校から200サンプルを上限にランダムに抽出し、規模の大きい学校の偏りを是正。
- ②基本属性（「性別」「立場」「居住地」のいずれか）に無回答であり回答精度が低いなど、分析に適さないサンプルを除去。
- ③「平成23年度学校基本調査」（文部科学省）の男女別・分野別入学者比率に合わせてサンプル割付を行い、性別・分野による偏りを是正。

## □お問い合わせ先（企画事務局）

### 社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

担当：重里（じゅうり），宮崎（みやざき）

〒534-0026 大阪市都島区網島町6-20 大阪府私学教育文化会館103号室

TEL：06-6352-0048 FAX：06-6352-7553

mail：info@osaka-senkaku.or.jp URL：http://osaka-senkaku.or.jp

リリース内容については、下記までお問い合わせください。

株式会社 応用社会心理学研究所（アスペクト）

担当：三木（みき），古谷（ふるや）

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F

TEL：06-6941-2171 FAX：06-6941-2081

mail：o-senkaku@aspect-net.co.jp URL：http://www.aspect-net.co.jp

～専門学校に進学する高校生の進学活動，

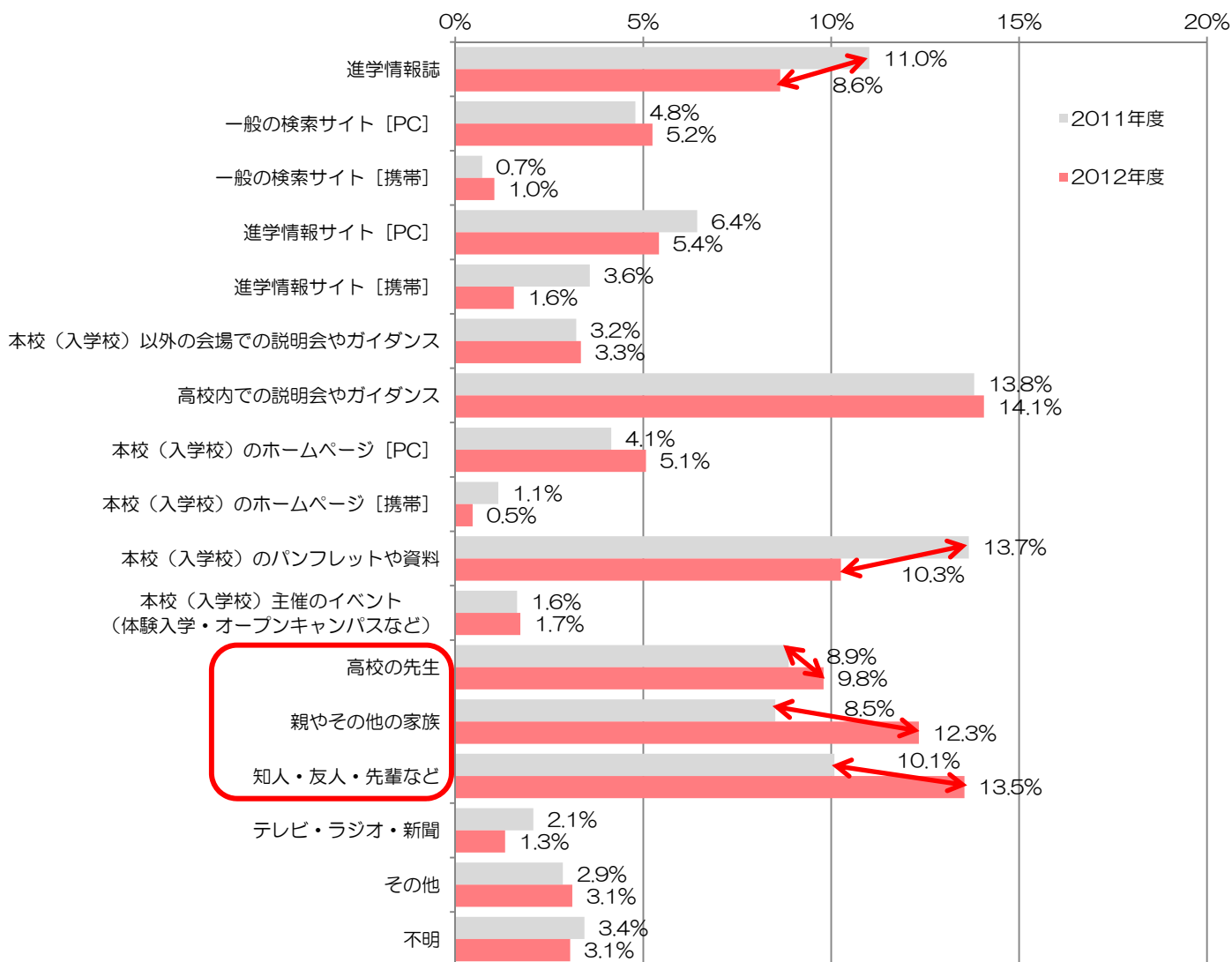
昨年より役割を増したのは「身近な人のことば」～

専門学校に進学する高校生に、『本校（入学校）の存在や名前をはじめて知ったきっかけ』について尋ねたところ、「PC」や「携帯電話」が利用される一方、インターネット以上に「口コミ」情報が大きな比重を占めていることがわかった。また、昨年と比較しても、「進学情報誌」や「学校のパンフレットや資料」が減少しているのに対し、特に「親やその他の家族」「知人・友人・先輩など」の身近な人からの情報をきっかけとする回答が増加している。進学活動の入り口では、周囲の人の声が重視されていることがうかがえる。

■本校（入学校）をはじめて知ったきっかけ [単一回答] (2011年度/2012年度)

2011年度 n=1398

2012年度 n=1735



## 『進学活動時のメディア利用実態』について

～学校選びは、7割がオープンキャンパスや説明会などの直接体験を重視～

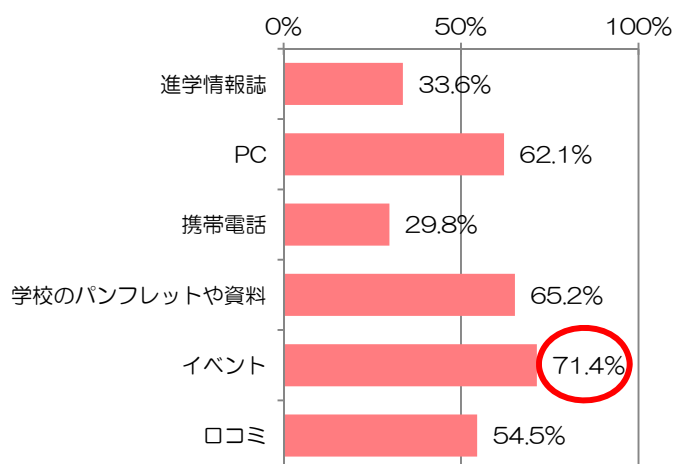
～資料請求は、3割がPCを利用～

『進学活動で利用したことのあるメディア』（複数回答）は、「イベント」が71.4%と最も高く、進学活動において実感や体験が重視されていることがわかる。また、「PC」は62.1%、「携帯電話」は29.8%など、インターネットの活用も広がっているといえる。

『本校（入学校）に対する資料請求のために主に利用したメディア』（単一回答）になると、「PC」での資料請求が31.8%と最も高い。また「イベント」を活用している人も25.1%と多いことがわかる。

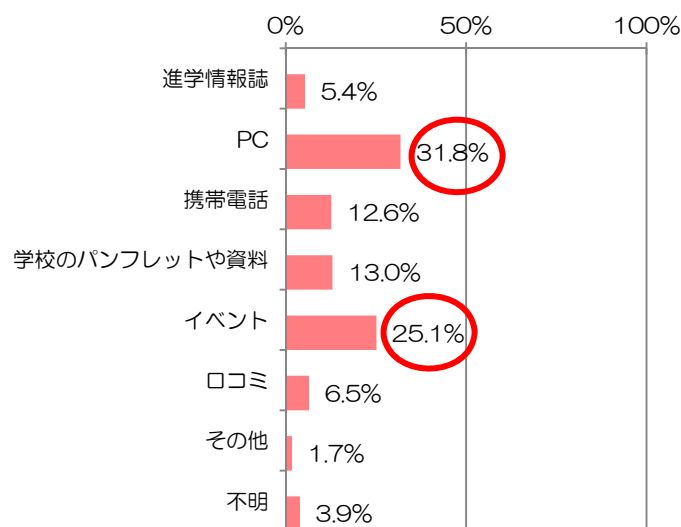
### ■進学活動で利用したことのあるメディア【複数回答】

	人数	%
進学情報誌	583	33.6
PC	1078	62.1
携帯電話	517	29.8
学校のパンフレットや資料	1131	65.2
イベント	1238	71.4
口コミ	946	54.5
母数	1735	100.0



### ■本校（入学校）に対する資料請求のために主に利用したメディア【単一回答】

	人数	%
進学情報誌	93	5.4
PC	552	31.8
携帯電話	219	12.6
学校のパンフレットや資料	225	13.0
イベント	436	25.1
口コミ	112	6.5
その他	30	1.7
不明	68	3.9
計	1735	100.0



- 【※注】・「PC」とは、「進学情報サイト [PC]」「一般の検索サイト [PC]」「学校のホームページ [PC]」のいずれかの利用を示す  
 ・「携帯電話」とは、「進学情報サイト [携帯]」「一般の検索サイト [携帯]」「学校のホームページ [携帯]」のいずれかの利用を示す  
 ・「イベント」とは、「学校主催のイベント」「学校以外の会場説明会やガイダンス」「高校内説明会やガイダンス」のいずれかの利用を示す  
 ・「口コミ」とは、「高校の先生」「親やその他の家族」「知人・友人・先輩など」のいずれかの利用を示す  
 ・「その他」とは、「テレビ・ラジオ・新聞」「その他」のいずれかの利用を示す

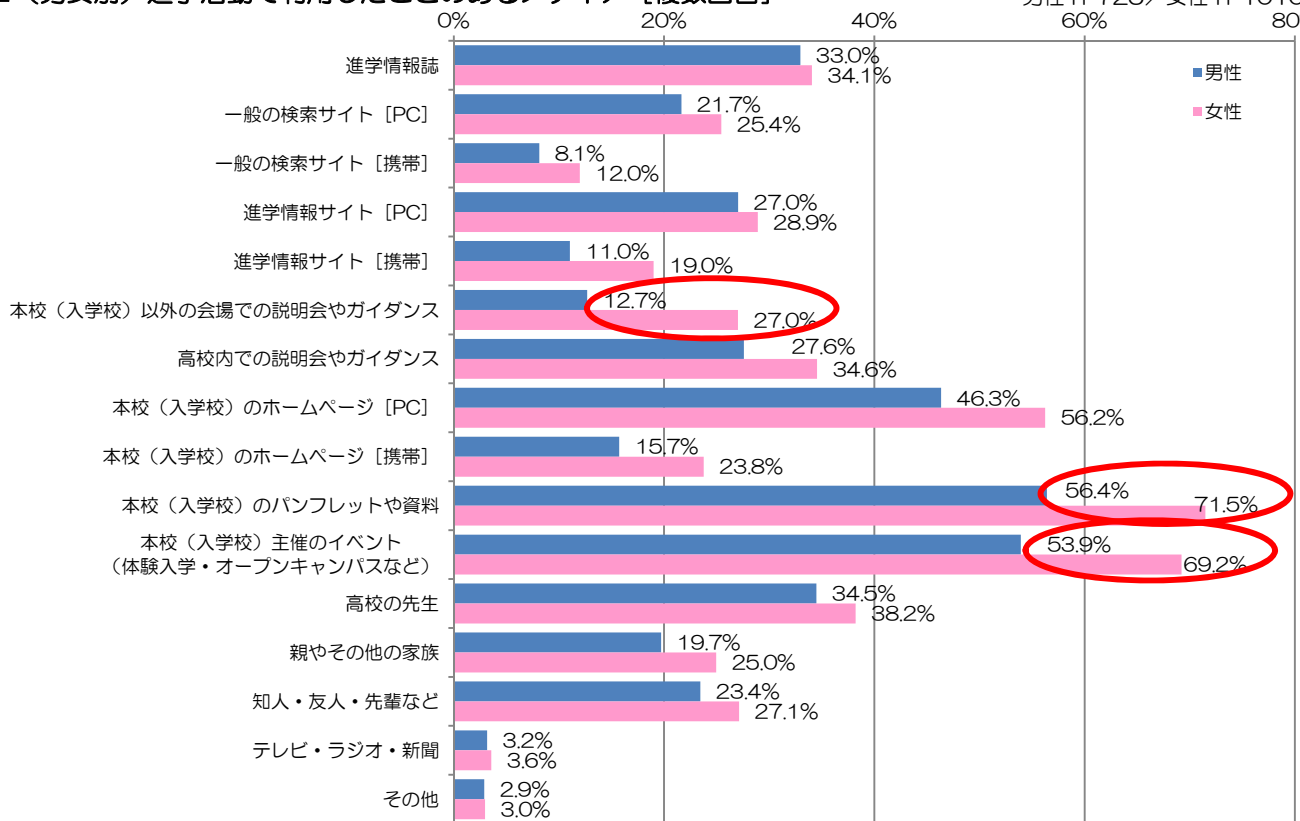
～男子に比べ活発な女子高生の進学活動～

『進学活動で利用したことのあるメディア』について、すべての項目で女性の利用率が男性を上回っている。特に「本校（入学校）主催のイベント（体験入学・オープンキャンパスなど）」は男性の53.9%に対し、女性は69.2%、「本校（入学校）以外の会場での説明会やガイダンス」は、男性の12.7%に対し女性は27.0%あり、女性のほうが積極的にイベントを活用していることがわかる。また、「本校（入学校）のパンフレットや資料」の利用も女性のほうが多い。さらに、本校（入学校）以外の学校に資料請求したり、実際にイベントなどの機会に訪れるのも、女性のほうが高い割合になっている。

このように、進学活動の進め方については、男女でその傾向に差がみられることがわかる。

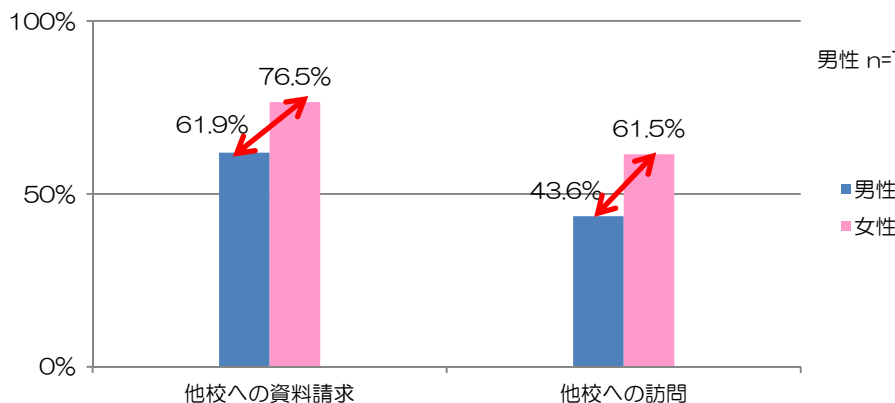
■（男女別）進学活動で利用したことのあるメディア [複数回答]

男性 n=725 / 女性 n=1010



■（男女別）進学活動中に検討していた本校（入学校）以外の学校への資料請求/訪問経験の割合 [単一回答]

男性 n=725 / 女性 n=1010

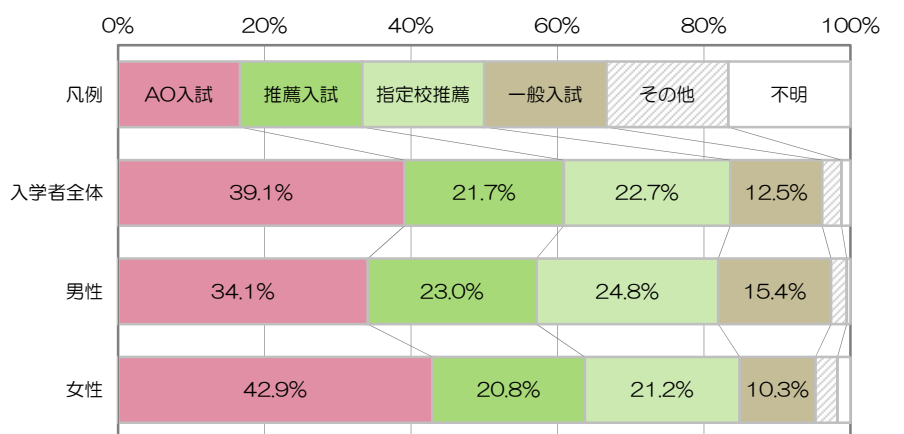


～「推薦入試」の利用が増加，「AO入試」の利用は減少～

近年多様化する入試方式について，専門学校入学者にどの方式を利用したのかを尋ねた。昨年度は入学者全体で39.1%だった「AO入試」は，今年度は35.0%と減少し，代わりに「推薦入試」が昨年度の21.7%から今年度は31.1%へ増加している。

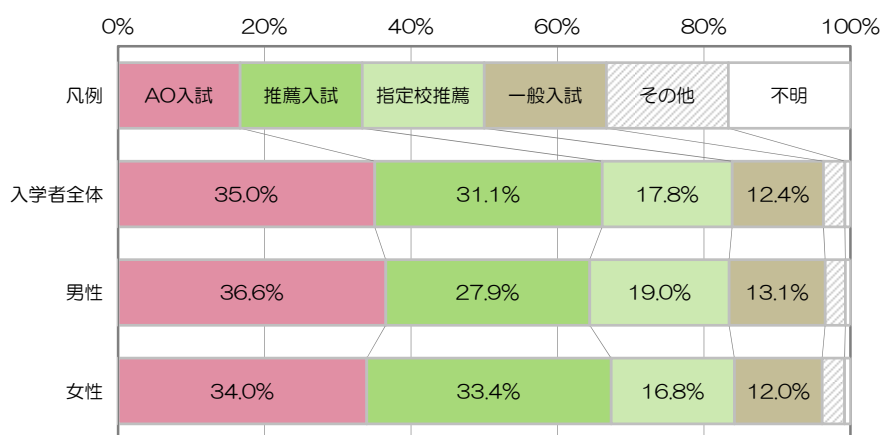
男女別でみると，特に女性の「AO入試」利用者が42.9%から34.0%に減少している一方で，「推薦入試」利用者が20.8%から33.4%に増加している。男性では「AO入試」，「推薦入試」とも割合がやや増加している。また，男女ともに「指定校推薦」の利用は減少している。

■入学した時に利用した「入試方式」【単一回答】（2011年度） 入学者全体 n=1398／男性 n=604／女性 n=794



※5%未満は非表示

■入学した時に利用した「入試方式」【単一回答】（2012年度） 入学者全体 n=1735／男性 n=725／女性 n=1010



※5%未満は非表示

## 『高校生からみた専門学校のイメージ』について

### ～不本意入学はわずか1～2%，専門学校入学者の大半が納得して入学～

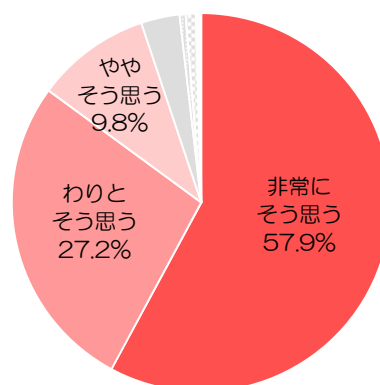
『本校（入学校）に、ぜひ入学したいと思っていた』と回答した人は、「非常にそう思う」「わりとそう思う」を合わせると85%を超え、入学志望度の高い入学者が多いことがわかる。

『本校（入学校）の生徒であることに、ほこりがもてる』についても、「非常にそう思う」「わりとそう思う」と答えた人が70%を超えており、進学する専門学校を高く評価していることがわかる。

このことから、専門学校入学者の多くが、入学校に納得して入学していることがうかがえる。

#### ■入学校評価：本校（入学校）に、ぜひ入学したいと思っていた [単一回答]

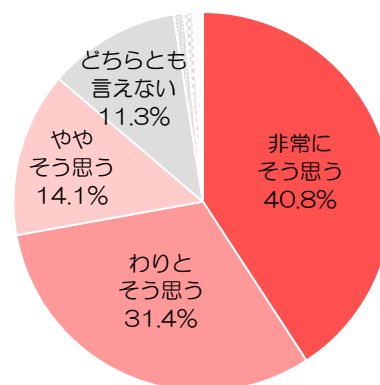
	人数	%
非常にそう思う	1004	57.9
わりとそう思う	472	27.2
ややそう思う	170	9.8
どちらとも言えない	57	3.3
ややそう思わない	9	0.5
あまりそう思わない	15	0.9
まったくそう思わない	6	0.3
不明	2	0.1
計	1735	100.0



※5%未満は非表示

#### ■入学校評価：本校（入学校）の学生であることに、ほこりがもてる [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	708	40.8
わりとそう思う	544	31.4
ややそう思う	244	14.1
どちらとも言えない	196	11.3
ややそう思わない	15	0.9
あまりそう思わない	13	0.7
まったくそう思わない	9	0.5
不明	6	0.3
計	1735	100.0



※5%未満は非表示

『高校生からみた専門学校のイメージ』について

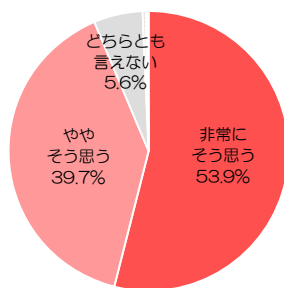
～高校生からみた入学校のイメージは、

“自分の将来に結びつくための環境が整った場所”～

『出願当時、本校（入学校）についてどのように感じていましたか』という質問には、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると、「実力が身につく」については93%、「将来、良い就職ができる」については85%、「先生が熱心」については88%と高い割合を示している。一方これらと比較すると、イベントやクラブ・サークルについては、それほど評価が高いわけではない。このことから、専門学校に進学する高校生は、自分の将来に結びつくための環境が整った場所として専門学校を評価していることがわかる。

■入学校評価：実力が身につく [単一回答]

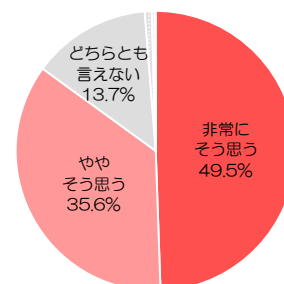
	人数	%
非常にそう思う	936	53.9
ややそう思う	689	39.7
どちらとも言えない	98	5.6
あまりそう思わない	7	0.4
まったくそう思わない	2	0.1
不明	3	0.2
計	1735	100.0



※5%未満は非表示

■入学校評価：将来、良い就職ができる [単一回答]

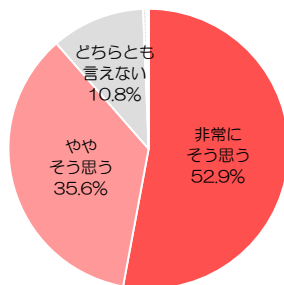
	人数	%
非常にそう思う	858	49.5
ややそう思う	617	35.6
どちらとも言えない	238	13.7
あまりそう思わない	14	0.8
まったくそう思わない	6	0.3
不明	2	0.1
計	1735	100.0



※5%未満は非表示

■入学校評価：先生が熱心 [単一回答]

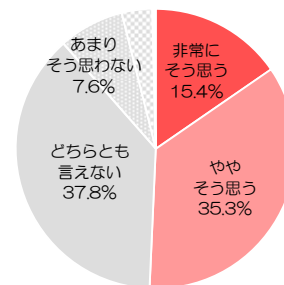
	人数	%
非常にそう思う	917	52.9
ややそう思う	618	35.6
どちらとも言えない	187	10.8
あまりそう思わない	7	0.4
まったくそう思わない	4	0.2
不明	2	0.1
計	1735	100.0



※5%未満は非表示

■入学校評価：授業以外のイベントや、クラブ・サークルが充実している [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	267	15.4
ややそう思う	613	35.3
どちらとも言えない	656	37.8
あまりそう思わない	131	7.6
まったくそう思わない	61	3.5
不明	7	0.4
計	1735	100.0



※5%未満は非表示



参考：社会人、大学生など高校生以外の入学者の動向

## 『専門学校入学者の動向』について

### ～専門学校入学者の4人に1人が、高校生以外の「大学生」や「社会人」～

専門学校進学者の約75%は高校卒業後すぐ専門学校に入学しているが、残りの約25%は、高校をすでに卒業した「大学生」，「短大生」，「浪人生」，「社会人・その他」であることがわかる。

【参考】 専門学校入学者の「入学前の立場」【単一回答】

入学者全体 n=2300 / 男性 n=1022 / 女性 n=1278

